

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

7月5日現勢 組合員 9,674名
機関紙 5,910部
年金改善署名 71,931筆



神奈川県版 第261号 2010年7月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



ジジ、ババのためならと高校生も署名

後期高齢者医療制度廃止で 6月15日全県一斉に宣伝署名

6月15日、後期高齢者医療制度即時廃止・消費税増税反対を掲げた「怒りの宣伝行動」が年金者組合を中心に、県下全ての市町村50カ所以上で行われ、かつてない大規模の宣伝行動になりました。小田原駅頭では閑散時にもかかわらず、16人が1時間で81筆を集めました。足を止めて医療費の不安や質問する人も多く、高校生も熱心に話を聞いて「おじいちゃん、おばあちゃんのために」と署名に応じました。
(小田原・高山正義)

全国10万人 神奈川県9674人に 支部大会までに自主目標の達成を

4～6月「春の仲間づくり月間」は、全国、全国の各支部、役員、組合員の大奮闘で、全国で念願の10万人の目標を突破し10万257人に到達しました。県本部は1万人の目標は達成できませんでしたが、史上最高の9千674人に到達し、1万人への展望を切り開きました。各支部の皆さんの奮闘に心から感謝申し上げます。西、緑、横浜中、金沢、保土ヶ谷、栄川崎、三浦、茅ヶ崎、寒川、相模原、座間、海老名、厚木、愛川、伊勢原、平塚、小田原の17支部が自主目標を達成しました。



全国10万人を達成した第25回中央委員会

今年の春の月間は昨年の春と比較して、拡大数で38人少なく、退会者が54人多くなっています。従って一段と元氣よく増やすと同時に退会者を少なくすることが求められています。県本部として、県本部大会(9月21日)に向け、月間の総括を深めます。同時に退会者を少なくす

るため7・8月を「学習と基礎体力強化」の取り組みを強めます。支部役員を対象に「組織活動の手引き」(中央本部発行)学習会を開催し、組合の歴史、役割、集金・配達体制、文化・サークル活動強化などを図ります。
(県本部・土志田公佳書記長)

連日推進ニュースを発行 最終日4役会議で目標を達成

580人の大組織・相模原

県本部からの、大きな支部の頑張りをの期待に応え、相模原支部では2月役員会で目標を決め、4月14日には分会役員規模で分会交流集会を開き、目標の再確認と、どのように取り組むかを討議し、必ず達成しようという決意しました。この間桜まつりで数名が入会しましたが、翌日には退会するなどのハプニングもあり、支部は組織・財政会議を持つなどの組織整備をす

そして多くの支部が、秋の支部大会までに、自ら決めた拡大計画を達成し、全体として念願の1万人をこの秋、実現しようではありませんか。そのことを呼びかけて月間の報告とします。
(相模原支部 佐藤信夫)

4つの地域で統一行動 役員が先頭にダッシュ 25人達成の小田原地域支部

実増25人を目指した春の仲間づくりは6月15日に目標を達成しました。いつもの役員奮闘で前進を重ねてきましたが、残目標10人の壁が厚くのかかっていました。初めての試みとして「拡大統一行動」を提起しましたが、訪問する対象者の名前がでません。そこで訪問する地域を先ず決めようということになり、4地域を選びました。地域を決めたこと

決めた目標は突破しよう

合言葉で奮闘し見事達成 元気いっぱい横浜中支部

県下でも規模が小さく存在感の薄かった横浜中支部。昨年7月、この支部では15人ほどが参加し、若い頃の映画に涙を流したり、感動のひとときを過ごしています。参加者は、組合活動などには全く縁のない人で、その場や後日、組合入会を呼びかけに応じてもらいました。運営に課題もありますが、「会」を発展させて、仲間づくりも頑張ります。
(飯島信行副支部長)

思い半ばの100人体制 誕生会・サークルで活気 座間支部念願の超過達成

「仲間づくり月間」ではなんと100人はなんと100人

誕生会・サークルで活気
座間支部念願の超過達成
誕生会・サークルで活気
座間支部念願の超過達成



誕生会・サークルで活気
座間支部念願の超過達成

